

# 「マイライフプラン」指導の手引き

「マイライフプラン」とは、今の自分が考える自分の将来に向けての進み方や実現に向け必要なことが分かるオリジナルの計画書です。

今(小6)

大人の頃

知識 動物の やさしさ 積極性 体力 マニ操作		動物と関わる仕事		〇〇●●さん(飼育員) 「観察力とコミュニケーション能力も大切！」		『継続は力なり』	
		中学校 (13～15歳) ・部活で体力をつける。 <b>・理科をがんばる。観察力をつける。</b>	高校 (16歳～18歳) ・パソコン部？ ・バイトをしたい。	大学？ (19歳～22歳)  専門学校？ (19歳～20歳)	23歳ごろ ・海外に行きたい。 アフリカ？	25歳ごろ ・犬に関係する仕事 	保護犬を新しい飼い主に渡す活動に取り組みたい。 犬や動物にも優しく暮らしたい。 人にも動物にも優しい人になりたい。
動物に関わる仕事 ・獣医師 ・飼育員 ・ブリーダー ・ペットショップ ・トリマー ・保護犬活動など		保護犬カフェに行ってみたい		観察力 			

## ここ見てPoint！

ちょっと困った時の、言葉かけの例、あります。

学習シートの紹介もあります。ご活用ください。

作成を通して、自己の生き方を探究することができます。

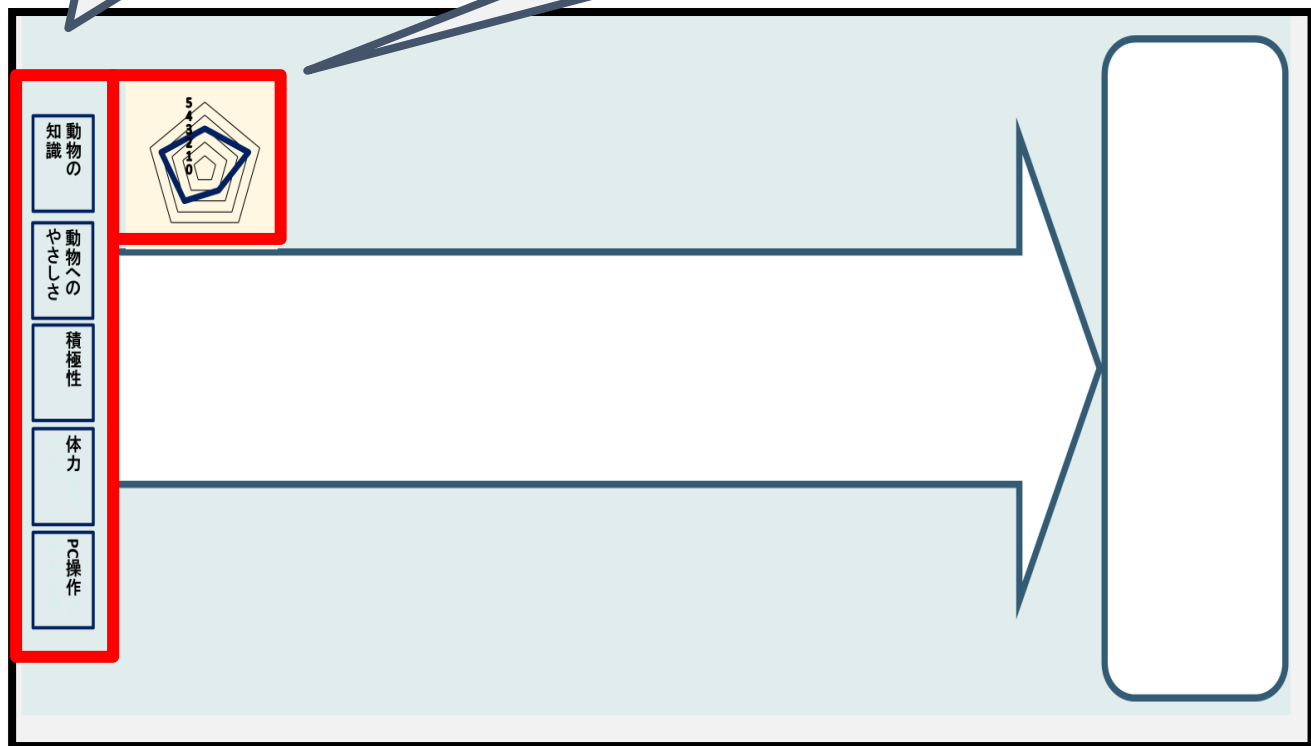
各パーツを図式化し、自分の将来やそのために必要な情報を書き込みます。**どこから書き始めてもよい**です。

# Step1 自己の課題の可視化

自分の将来に必要な力(なりたい職業に必要な力など)を3～5個選び、マイレーダーチャートを作成、今の自分を見つめさせましょう。

力は、何個選んでもよいが、3～5個が、おすすめです。

レーダーチャートは、表計算ソフトで、児童でも簡単に作成可能です。



## 必要な力が選べない時は・・・

「第1時にみんなで考えた、どのような社会でも必要な力から選んでもいいよ。」  
「『キャリア・パスポート』見てみようか。前に書いたことがヒントになるかもよ。」  
「『みつかるといいなシート』で自分を分析すると、見えてくるかもしれないよ。」  
「図書コーナーの本、見てきていいよ。」  
「友達が選んだ力を聞いてもいいよ。」

時間が掛かっても、**自分で決めることが大事！**



決めた後に変わってもOK！  
**自分に必要な力を意識している**と捉えましょう。

## Step2 必要な情報の収集

自分の将来に必要な力の身に付け方や、なりたい職業の内容や、なり方などを、必要な情報を収集させましょう。

自分を勇気付ける言葉、大切にしたい考えがあると、「自分だけ」の計画書になります。

セミナーで学んだ大人の考えなども、書くよう促すとよいですね。

動物の知識 やさしさ 積極性 体力 PC操作		動物と関わる仕事	〇〇●●さん(飼育員) 「観察力とコミュニケーション能力も大切！」	『継続は力なり』
動物に関わる仕事 ・獣医師 ・飼育員 ・ブリーダー ・ペットショップ ・トリマー ・保護犬活動など		保護犬カフェに行ってみたい	観察力 ・ ・ 	

### なかなか書けない時は・・・

「どれから調べる？力？仕事？」  
「仕事のどんなことを知りたい？知っているといいと思う？」  
「セミナーで、どんなことを書くと、大人になった時によいか、聞いてみよう。」  
「『仕事調べシート』を使って調べたことを書き込んでいいですよ。」  
「図書コーナーの本、見てきていいよ。」  
「友達が、どんなことを書いているか、聞いてみるでもいいね。」

これでいいですか？と、児童が聞いてきたら、



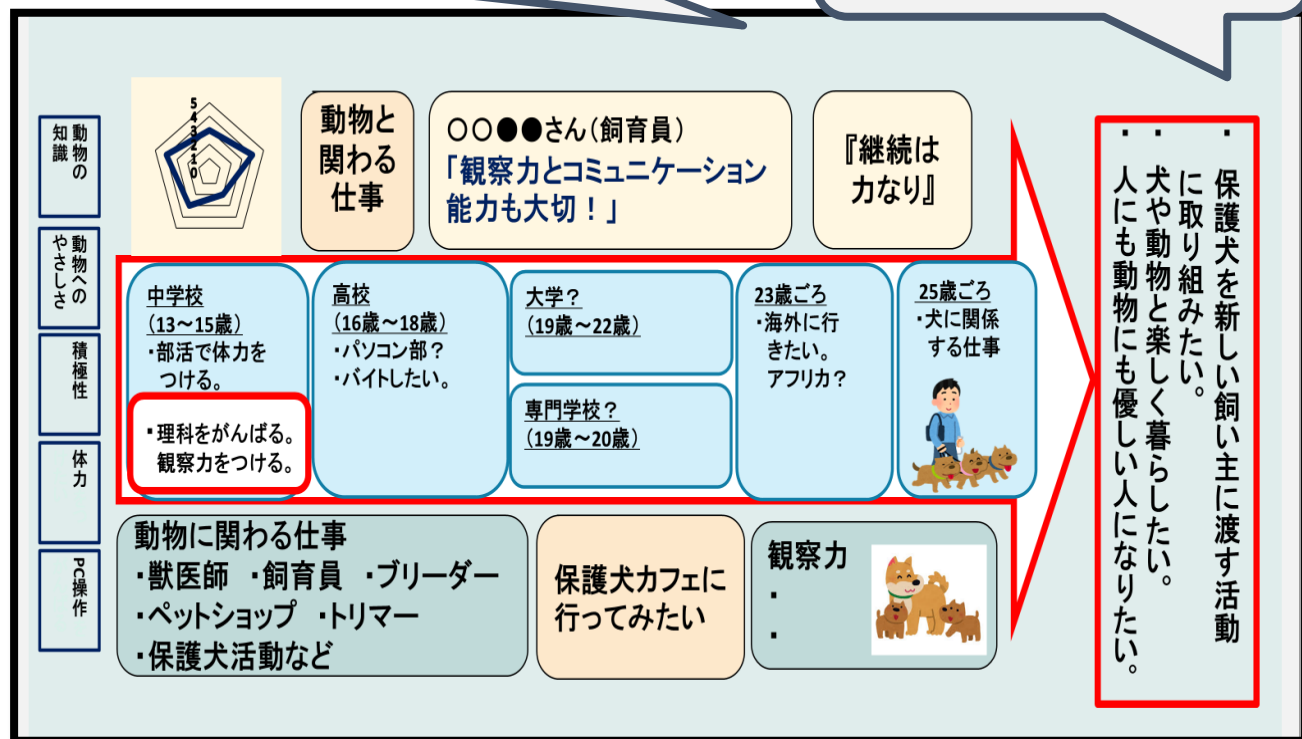
これ、いいね！よく考えているね！  
**不安を取り除いて**あげましょう。  
なんでそう思ったの？など、**関心があることも伝える**と、児童は、安心して進められるでしょう。

## Step3 計画の立案

これならできそうだ！と思えるマイライフプランにするために、将来の目標(こんな仕事、こんな暮らし、大切にしている考えなど)や、その目標に向けた今後の計画を考えさせましょう。

1年後の中学校や10年後の将来を想像する過程で、「これならできそうだ！」が見えてきます。

生き方は、働き方、暮らし方、考え方で考えるようにすると、具体的になります。



### なかなか進まない時は・・・

「今、何について考えている？」  
「セミナーで、中学校でどんなことを頑張ったらいいか、聞いてみようか。」  
「『目標立て方お助けシート』を使ってみると、考えが具体的になるよ。」  
「図書コーナーの本、見てきていいよ。(いいなと思ったものを、参考にする)」  
「友達の計画がどんな感じが、聞いてみてもいいね。」

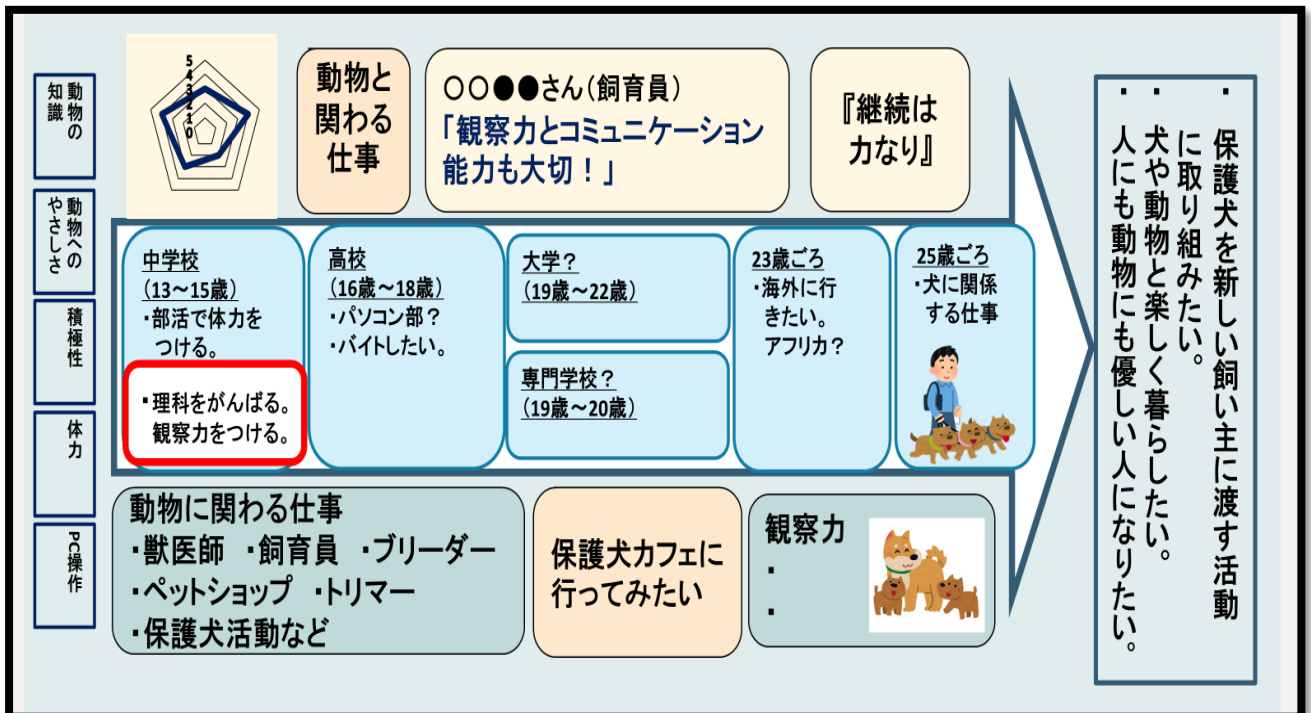
児童の探究のサイクルは人それぞれ。Step2と3の順番が変わってもOK！



進んでいないのは、どうしよう？  
どれにしよう？など、悩んでいます。教員も、いっしょに考え、その子が納得する答えを探しましょう。

## Step4 作成後

一人1台の学習者用端末を使用して作成したマイライフプランは、データ保存や「キャリア・パスポート」に記録させましょう。



### 目的意識をもたせて、作成しましょう

単元初めに、マイライフプラン発表の場があることを児童に伝えましょう。発表をすることで、聞いている人に「自分の夢や目標の応援者になってもらうため」と、何のための発表なのか、児童が理解して臨むことが大切です。

自己の生き方の探究にゴールはありません。



授業が終わっても、児童が、自分の将来に必要な力を意識できるよう、折に触れて、声をかけていきましょう。



# ここもPoint！！（教材）

## 導入

「予測困難な時代」のイメージをもたせ、学び続けることの大切さを児童が感じられるようにしましょう。



## 情報の収集

セミナー（地域の大人の生き方を学ぶ活動）は、大人の人生話を直接聞くことができる貴重な場ですので、児童が、多くの人の話に接することができるようにするなど、時間配分等を工夫しましょう。

セミナーの実施形態	
実施時間	第5・6時、第13・14時（計4時間）
1回の流れ	講師の話10分、質問10分
児童一人が参加できるセミナー数	8回
参加形態	当日、自分で選んで参加する。（人数調整無）

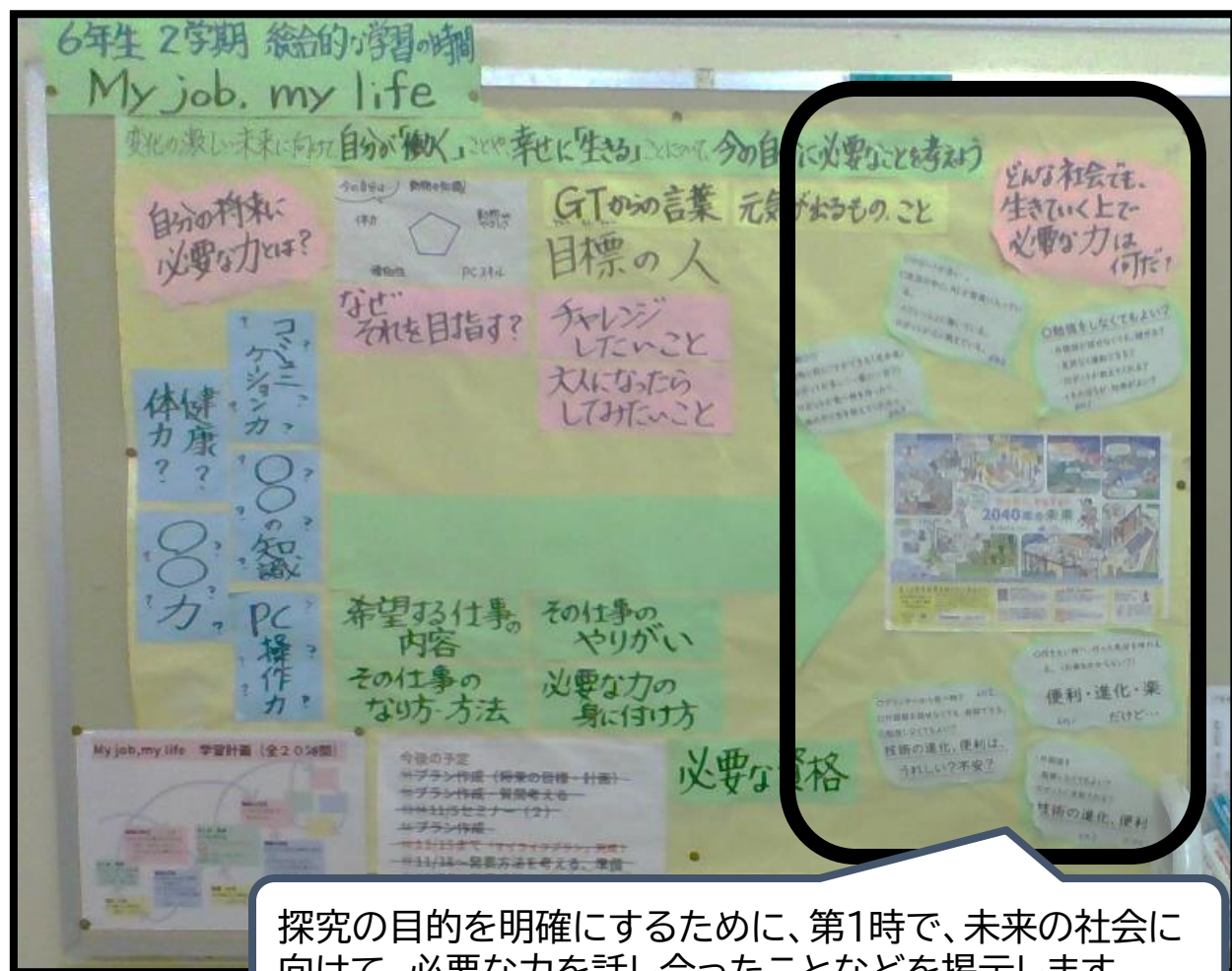
本研究

① ②	③ ④ ⑤ ⑥	⑦ ⑧	⑨ ⑩	⑪	⑫ ⑬ ⑭	⑮	⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳
課題の設定	情報の収集 ※セミナー（1） 2時間	整理・分析	まとめ・発表	課題の設定	情報の収集 ※セミナー（2） 2時間	整理・分析	まとめ・発表 （5年生や保護者の前で発表）
自分が社会で働いて生きていくためには、何が必要か				自分の今後の将来プランを考える			

# ここもPoint！！（学習環境）

## 情報コーナー（掲示物）

学習の予定や経過が分かるように、教室内や廊下に掲示しましょう。



探究の目的を明確にするために、第1時で、未来の社会に向けて、必要な力を話し合ったことなどを掲示します。

## 図書コーナー

ブックトラックを活用し、図書室にある仕事や職業に関連する本を並べます。児童の手に取りやすい場所に置きます。学習の状況や児童の実態に応じて、必要な本を補充するようにしましょう。



# (参考)学習シート

## 「マイライフプラン」 名前 (書き方例)

必要な力

マイレ  
ダーチャ  
ート

自分を勇気  
づける言葉

元気が出る  
こと、物

あこがれの人物  
その理由

それらの力を選ん  
だ理由

今、自分がはまっていること  
大人になっても、続けたいこと

中学校

〇才ごろ

イラスト

希望の仕事について

- ・ 仕事内容
- ・ なり方
- ・ やりがい

〇〇力（必要な力につ  
いて調べる）

- ・ その力の特徴
- ・ 身に付けるための方  
法、練習方法

やってみたいこと

こんな大人になりたい  
こんな仕事をしたい こんな暮らしをしたい  
こういうことを大事にして生きていきたい

## 「マイライフプラン」 名前



# (参考)学習シート

## みつかるといいな シート

自分の好きなことを見付けたり、好きなことから仕事をみつけたり、  
お手伝いします。

自分の好きなこと、得意なこと、がんばってきたこと？（キャリアパスポートを見よう）

係・当番

- ・ 1年 ( )
- ・ 2年 ( )
- ・ 3年 ( )
- ・ 4年 ( )
- ・ 5年 ( )
- ・ 6年 ( )

委員会・実行委員会

- ・ 5年…
- ・ 6年…

→共通していることは？  
→なぜ、それを選んだか  
な？

- ・
- ・
- ・
- ・

好きな事

- ・
- ・
- ・

興味があること

- ・
- ・
- ・

→共通していることは？  
→なぜ、それが思いつい  
たのかな？

- ・
- ・
- ・
- ・

やってみたいこと

- ・
- ・
- ・

好きな ( )

- ・
- ・
- ・

## 仕事調べシート

月 日

名前：

調べること①（仕事の内容）

- ・
- ・

調べること②（仕事のなり方）

- ・
- ・

調べること③（仕事に必要な力）

- ・
- ・

調べること④（自分でテーマを記入）

- ・
- ・

調べること⑤（自分でテーマを記入）

- ・
- ・

調べて分かったことや、特に大事だ  
と思ったことを、マイライフプラン  
に書こう！

# (参考)学習シート

目標立て方お助け  
シート

① ( 例 美容師 )

になりたい。

こんな暮らしがしたいな。

Q.いつ?何歳のと

Q.どこで働いている?

Q.どんな仕事をしている?

Q.仕事に見える物、人、景色は?

Q.仕事中、どんな話をしている? どんな声が聞こえる?

Q.その仕事でどんなことができている?

Q.その仕事で、どんなことができるように になりたい?

Q. どんな気持ちで働いている?

( ) な

( ) になりたい。

Q. 仕事をがんばった自分へのごほうびは?

Q. 毎日、外せない、私の好きなこと。

Q. 仕事が休みの日は、何をしています?

Q. 今の自分ではできないけれど、大人になったら、やってみたい。行ってみたい。

Q. 明日も仕事、ちょっとリラックスしたい。何をします?

( )

な暮らしをしたい。

## 「My job,my life」⑰ 自信をもって発表するための準備をしよう。

(1) 原稿を作成する。(2) 見せる資料を選ぶ。(3) 伝える方法を決める。(4) 練習をする。

先生確認:

基本原稿例①(ロイロで発表)( )に自分のことを書こう。

見せる資料(方法)

はじめ

・6年 組 です。発表を始めます。  
①私は、将来、( ) になりたいと考えています。  
＜きっかけは／理由は／なぜかという、＞

①プラン(全部ロイロ)  
または、  
その職業のイラスト

中

②まず、将来に向けて、自分がこれから身に付けていきたい力を選びました。  
( , , , ) です。  
③次に、( ) の仕事やなり方を調べると、このようなことがわかりました。これを知り、( ) と思いました。  
④ゲストティーチャーからは、( ) ことを学びました。  
⑤仕事や大人になったころの自分を想像し、将来は、  
( )  
( )  
( ) な大人になりたいと考えました。

②マイレーダーチャート

③仕事内容、なり方

④

⑤夢・目標

終わり

⑥将来の夢や目標に向け、中学校に向けて／中学校では、  
( ) をがんばります。  
・これで発表を終わります

⑥これからの目標

⑦プラン